

平成31年2月8日

広報広聴委員会

阿久根市議会

- 1 会 議 名 広報広聴委員会
- 2 日 時 平成31年2月8日（金） 9時28分開議
9時55分散会
- 3 場 所 第2委員会室
- 4 出 席 委 員 白石純一委員長、渡辺久治副委員長、西田数市委員、
仮屋園一徳委員、瀨崎國治委員
- 5 事務局職員 議事係 大漣 昭裕
- 6 会議に付した事件
 - ・団体との議員と語る会について
 - ・議会だより第200号（平成31年2月15日発行）について
- 7 議事の経過概要 別紙のとおり

審査の経過概要

◎団体との議員と語る会について

白石純一委員長

広報広聴委員会を開催いたします。
ちょっと休憩に入ります。

(休憩 9:29～9:44)

白石純一委員長

休憩前に戻ります。

中面議員から要望があった障がい者の方々と語る会をということに関しては、本委員会としては議員と語る会、団体に関しては皆さんからの意見、全員協議会の出た中では、1つとしては外国人労働者若しくは雇用者と語る会、2つ目として障がい者の団体と語る会、3つ目として各種産業、あるいは高校生を含めた若手グループを横断的に集まっていたで語ると、この3つが出ましたが、優先的にまず行うこととして、3つ目の若手グループの横断的語る会がふさわしいだろうということで委員会として決してそのように先日行われました。今回、さらに中面議員から障がい者団体と改め御要望があったわけですけれども、地域で行った議員と語る会で障がい者の家庭からその障がい者のショートステイの問題が取り上げられました。これについては中面議員が実際に全員協議会で具体的な例として挙げられたことですが、その点については市から回答が来ております。より具体的な内容については、このような解決策もあるでしょうし、担当課に直接お願いされるという方法、そして議員からは一般質問という形もあるでしょう。さらにそれでも進まなければ、常任委員会でも審査をしていただくということも方法としてあるかと思えます。一方で団体との議員と語る会になりますと、より広い障がい者に関する問題を、じゃあどの障がい者の団体と語る会というようなことも考えなければなりません、時間的に今、本会議を前に議員の改選も間もない時期に、なかなか時間的に非常に厳しいんじゃないかということで、今回はかなり難しいんじゃないかということから、次期の議員構成での団体と議員と語る会等で検討していただくということにするのが現実的かなと考えられるんですが、その点についていかがでしょうか。

濱崎國治委員

そういうことだと思います。我々が今まで団体と語る会をしてきたのは、いわゆる団体にどういふそういう解決していただきたい意見があるのかを広報広聴委員会として捉えて、それを実現していくとういことですので、具体的に挙がっているのであれば、それを先ほどおっしゃったように一般質問とか、あるいは常任委員会でもそういう意見のある方を呼んで審査するとかですね、そういうことで進めたほうがいいんじゃないかな。そういうところで出た意見を、まさしく議会だよりにおいてこういうのがありましたということですね、広報していくのが広報委員会だというふうに理解していただけます。

白石純一委員長

ほかに御意見は。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

参考ですけれども、一昨年12月には、障がい者の保護者の方々と市長と語る会も行われて具体的に行政に対する要望等も出されたというふうに理解しております。

それでは、そのような先ほど述べた方向性、方針で決することに異議ございませんでしょうか。

[「異議なし」と呼ぶ者あり]
では、そのように決めます。

◎議会だより第200号（平成31年2月15日発行）について

白石純一委員長

次に、旧市議会だより、いままでの市議会だよりと呼んでいる市議会だよりですね、これについての件に移ります。

濱崎國治委員

写真で「アジの水揚げ」としてあるんですが、これは魚の水揚げでいいんじゃないかなという気がします。アジというのがなかなか特定されるようなあれじゃないのです。

白石純一委員長

当時はアジがとれていたということなんでしょうけど。

濱崎國治委員

それから、「50年前の阿久根は」ということで、「港に船が、市場に魚・野菜が」とかですね、そういうことでしたらどうでしょうかね。あるいは「野菜・魚」と。

白石純一委員長

これは、きょうお配りしたのは、この後の全員協議会での議題になることですがけれども、まず「アジの水揚げ」は「魚の水揚げ」でいいですか。漢字で魚。

[「はい」と呼ぶ者あり]

で、下の説明のところ、「港に船が、市場に野菜・魚が」にします。

あと、きょうの協議会の議題ですがけれども、確認しますと、この「あくね市議会はいま」というのは200号に関してのタイトルであって、一番下に「あくね市議会だより」とありますように、あくね市議会だよりとしての性格は変わりません。で、201号については皆さんにこの「阿久根市議会はいま」をさらに継承していくのかを伺い、そして201号については新しい議会構成の方々にそのタイトルをどうするかということでお諮りしたいと思います。それが、前回の委員会の結論でしたので。

一旦、休憩に入ります。

(休憩 9:50～9:54)

白石純一委員長

委員会に戻ります。

以上で、広報広聴委員会を散会します。

(散会 9時55分)

広報広聴委員会委員長 白石純一